

西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会議事録

会議名	第1回 西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会																																	
開催日時	令和8年4月28日（火）午後3時45分～午後4時45分																																	
開催場所	西尾市役所 2階22A B会議室																																	
次第	<p>1 市長あいさつ</p> <p>2 雨水対策マスタープラン策定委員会について</p> <p>3 委員長及び副委員長選出</p> <p>4 諮問（市長から委員長へ）</p> <p>5 議事 議案1 雨水対策マスタープランについて</p> <p>6 その他</p> <p>【配布資料一覧】</p> <p>資料1 西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会委員名簿</p> <p>資料2 西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会規則</p> <p>資料3 西尾市雨水対策マスタープラン策定体制図</p> <p>資料4 雨水対策マスタープランについて</p>																																	
出席者	<p>【委員】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸田 祐嗣</td> <td>名古屋大学大学院工学研究科教授</td> </tr> <tr> <td>武田 誠</td> <td>中部大学工学部都市建設工学科教授</td> </tr> <tr> <td>黒野 善久</td> <td>西三河農業協同組合常務理事</td> </tr> <tr> <td>浅井 隆一</td> <td>西尾小学校区代表町内会長</td> </tr> <tr> <td>倉内 賢一</td> <td>一色西部小学校区代表町内会長</td> </tr> <tr> <td>齋藤 正則</td> <td>横須賀小学校区代表町内会長</td> </tr> <tr> <td>加藤 光広</td> <td>幡豆小学校区代表町内会長</td> </tr> <tr> <td>山本 康裕</td> <td>愛知県西三河建設事務所河川港湾整備課長</td> </tr> <tr> <td>杉浦 宗仁</td> <td>愛知県西三河建設事務所都市施設整備課長</td> </tr> <tr> <td>中根 由行</td> <td>愛知県西三河農林水産事務所幡豆農地整備出張所建設課長</td> </tr> <tr> <td>本田 正浩</td> <td>西尾市危機管理局長</td> </tr> <tr> <td>小笠原 敬</td> <td>西尾市産業部長</td> </tr> <tr> <td>榊原 茂春</td> <td>西尾市建設部長</td> </tr> <tr> <td>片山 佳隆</td> <td>西尾市都市整備部長</td> </tr> <tr> <td>杉山 泰弘</td> <td>西尾市上下水道部長</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">敬称略</p>		氏名	所属	戸田 祐嗣	名古屋大学大学院工学研究科教授	武田 誠	中部大学工学部都市建設工学科教授	黒野 善久	西三河農業協同組合常務理事	浅井 隆一	西尾小学校区代表町内会長	倉内 賢一	一色西部小学校区代表町内会長	齋藤 正則	横須賀小学校区代表町内会長	加藤 光広	幡豆小学校区代表町内会長	山本 康裕	愛知県西三河建設事務所河川港湾整備課長	杉浦 宗仁	愛知県西三河建設事務所都市施設整備課長	中根 由行	愛知県西三河農林水産事務所幡豆農地整備出張所建設課長	本田 正浩	西尾市危機管理局長	小笠原 敬	西尾市産業部長	榊原 茂春	西尾市建設部長	片山 佳隆	西尾市都市整備部長	杉山 泰弘	西尾市上下水道部長
氏名	所属																																	
戸田 祐嗣	名古屋大学大学院工学研究科教授																																	
武田 誠	中部大学工学部都市建設工学科教授																																	
黒野 善久	西三河農業協同組合常務理事																																	
浅井 隆一	西尾小学校区代表町内会長																																	
倉内 賢一	一色西部小学校区代表町内会長																																	
齋藤 正則	横須賀小学校区代表町内会長																																	
加藤 光広	幡豆小学校区代表町内会長																																	
山本 康裕	愛知県西三河建設事務所河川港湾整備課長																																	
杉浦 宗仁	愛知県西三河建設事務所都市施設整備課長																																	
中根 由行	愛知県西三河農林水産事務所幡豆農地整備出張所建設課長																																	
本田 正浩	西尾市危機管理局長																																	
小笠原 敬	西尾市産業部長																																	
榊原 茂春	西尾市建設部長																																	
片山 佳隆	西尾市都市整備部長																																	
杉山 泰弘	西尾市上下水道部長																																	
欠席者	<p>【委員】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>磯貝 剛</td> <td>西尾商工会議所専務理事兼事務局長</td> </tr> <tr> <td>山田 高生</td> <td>西尾土地改良区理事長</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">敬称略</p>		氏名	所属	磯貝 剛	西尾商工会議所専務理事兼事務局長	山田 高生	西尾土地改良区理事長																										
氏名	所属																																	
磯貝 剛	西尾商工会議所専務理事兼事務局長																																	
山田 高生	西尾土地改良区理事長																																	

内容	<p>1 市長あいさつ 西尾市長中村健よりあいさつ</p> <p>2 雨水対策マスタープラン策定委員会について 雨水対策マスタープラン策定に関する事項について、調査・審議をし、計画の策定を行う。</p> <p>3 委員長及び副委員長選出 委員の互選により、戸田委員が委員長、委員長の指名により、武田委員が副委員長に選出される。</p> <p>4 諮問 市長から戸田委員長へ諮問を行う。</p> <p>5 議事 議題1 雨水対策マスタープランについて、事務局より説明を行う。</p> <p>(委員の方からのご意見)</p> <p>【本田委員】 課題に対する今後の方向性について、情報提供の強化は重要な取り組みであるが、これが市民の避難行動とどのように結びつくかを明確にしていきたい。例えば、市民が水位・雨量等のリアルタイム情報を受けて、それに対してどのように行動すべきかを示していただきたい。また、危機管理局では今年度、風水害対応システムを導入予定しているため、このシステムとの連携をマスタープランに位置付けていただきたい。</p> <p>【事務局】 ご指摘いただいた事項については今後検討していきます。</p> <p>【武田副委員長】 雨水対策マスタープランの位置付けについて、他の計画との関連性が分かりにくいので、それぞれの関係性を示した方がいいのではないかと。</p> <p>【事務局】 それぞれの計画との連携は必要であるため、今後検討していきます。</p> <p>【中根委員】 市内の内水の排水においては農業用排水機場及び排水路が非常に重要であるが、資料の中で言及されていないため、既存施設を保全しながら対応していくことを明記していただきたい。</p> <p>【事務局】 排水機場等の既存施設の活用について、計画への位置付けを検討していきます。</p> <p>【武田副委員長】 市内の下水道や河川における計画規模や現況の治水安全度についての情報を整理する必要があると思う。</p> <p>【事務局】 降雨確率は次回委員会でお示しする予定です。</p> <p>【戸田委員長】 危機管理については、情報提供だけでなく行動の変容に繋がることが重要である。例えば、気候変動による影響で大雨発生回数が3倍になるということについて、住民等に対して分かりやすい情報提供を作り上げることが必要である。 また、少子高齢化、既存ストックの老朽化、職員の減少等、今後は社会が水害に対して弱くなるため、このような自然・社会条件の中でマスタープランがあることを理解してもらえるように計画を策定する必要がある。</p>
----	---

【黒野委員】

農業の多面的機能を意識して、国土を守る計画にする必要がある。

【戸田委員長】

流域治水に取り組む際は、生業が成り立つ中で治水を組み込む形でないと持続的な取り組みにならないと思う。環境面ではグリーンインフラ等、ポジティブな要素を取り込んでいく必要がある。

【武田副委員長】

まずは、マスタープランで位置付ける外力について定義する必要がある。雨水と考えると基本は内水だが、矢作川による外水氾濫や高潮を計画に見込むのかを最初に定義する必要がある。また、床上浸水解消・道路冠水許容等、目指す治水安全度の設定が重要である。

【武田副委員長】

山林整備の話があったが、西尾市東部の山林の保水能力が、市全体の浸水にどの程度影響があるのか。

【戸田委員長】

集水域で雨水を溜めることが、低平地での浸水を抑制することに必ずしもつながっているわけではないと思うが、現在山林で持っている保水能力を保全することは重要であるため、計画に明記する際は表現を検討する必要がある。

以上